

静岡聖光学院高等学校のラグビー部員が インドで JICA 海外協力隊員の活動に参加

3月4日～10日の日程で7名のラグビー部員が教員とともにインドを訪問し、同志社大学ラグビー部から派遣された JICA 海外協力隊員の現地での活動に参加

静岡聖光学院高等学校（静岡市駿河区）のラグビー部員7名とラグビー部監督を含む2名の教員が3月4日（土）～3月10日（金）（日本発着）の日程でインドを訪問し、JICA 海外協力隊の活動に参加し、JICA インド事務所を訪問します。

JICA 海外協力隊では、スポーツ職種において、陸上競技、水泳、野球、柔道、サッカー、ラグビーなど28の競技で派遣実績があり、スポーツを通じた国際協力を担っています。同志社大学ラグビー部員はスポーツ隊員として、インド オリッサ州のブバネシュワルに短期派遣されています。今後、静岡聖光学院高等学校は同志社大学とラグビーを通じた交流を希望していることから、同志社大学ラグビー部員が活動するインドを訪問し、7人制ラグビーの練習指導補助を通じた国際交流を実施することとなりました。

インド オリッサ州のブバネシュワルでは同志社大学ラグビー部員が短期海外協力隊員としてラグビー指導を行っています。静岡聖光学院高等学校ラグビー部員は三日間現地に滞在し、隊員の活動に参加し練習指導補助を行います。また、首都デリーにおいてはスラム地区の子どもたちを支援する NGO の活動も視察し、子どもたちとの交流も行う予定です。

静岡聖光学院高等学校ラグビー部は、ラグビーは異なる国家、民族、境遇を超越して仲間となり、ともに力を合わせて平和で幸福な社会を築き上げるための精神を養うことができるスポーツと考えており、本活動は「ラグビーを通じた国際交流」を目的としています。

この機会にぜひ東海地域の多くみなさまに JICA 海外協力隊の「スポーツ」隊員の現地での活動と静岡聖光学院高等学校ラグビー部によるインド視察について知っていただきたく、貴メディアによる取材・報道につきまして、ご検討をよろしくお願い致します。静岡聖光学院高等学校ラグビー部帰国後に現地での活動写真、動画、活動報告の共有も可能です。

【本件に関する問い合わせ先】

・静岡聖光学院ラグビー部インド訪問について
静岡聖光学院高校
体育科主任/ラグビー部監督 松山 吾朗
TEL : 090-8855-0718
e-mail : goro.matsuyama@siz-seiko.ac.jp

・ JICA 海外協力隊について
JICA 中部センター 市民参加協力課
小嶋 淳史
TEL 052-533-0120
e-mail : Ojima.Atsushi2@jica.go.jp